

平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ(R)	2	2-A

1. 学習の到達目標

平易な英語を使用することにより、英語を知る喜び、学ぶ楽しさを見つけ、英語に対する興味・関心、問題意識が高まることを期すると共に、英語を通して異文化に触れ、人権を含む社会問題全般に目を向け考える機会を持つ。また、英文法の基礎学力の徹底を図り、大学進学への基礎づくりをする。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	LESSON6 [Toothbrushing in Edo] 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある物の歴史を探り、それを英語で発信することの楽しさを学ぶ。 文法：動名詞
	LESSON7 [MachuPicchu] 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> マチュピチュなどの世界遺産が「文化遺産」と「自然遺産」の両面を備える「複合遺産」として登録された理由を考える。 文法：現在完了形
	LESSON8 [Motala and Landmines] 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> タイの象と人の深い絆を知り、地雷が動物にも被害を与えていることを知る。 文法：受け身
2 学 期	LESSON9 [Dick Bruna] LESSON10 [Tsuji, the Great Pianist] 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 絵本でのミッフィーを通して絵本作家ディック・ブルーナの社会的貢献を知る。 文法：関係代名詞 困難を克服して、一途に目標に向かい努力することの大切さを考える。 文法：関係副詞、形式主語 it
	LESSON11 [Ideas from Nature]	<ul style="list-style-type: none"> 生活を豊かにするアイデアが自然の中にあることに気づき、自然との共生を考える。 文法：分詞構文
	LESSON12 [Steve Jobs] 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> 自然の中に、私たちの生活をより豊かにするヒントがあることに気づき、自然との共生のあり方を考える。 文法：仮定法過去

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物等授業態度による総合評価
------	-------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。	英語の学習を通して、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身につける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	VISTA English Communication I New Edition (三省堂)
副教材	自作プリント、ESSENTIAL WORDS①(中部日本教育文化会)